

全国足利氏

ゆかりの会 会報

全国足利氏ゆかりの会
会長 足利市長 早川 尚秀
事務局 足利市産業観光部
観光まちづくり課
TEL. 0284-20-2264
FAX. 0284-20-2207
e-mail:kankou@city.ashikaga.lg.jp
HPaddress <http://www.ashikagauji.net>



満福寺本堂にて

- 令和五年度 総会報告
- ギャラリートーク・交流懇親会
- エクスカーション・追善法要
- 令和六年度 総会開催地紹介





令和五年度総会報告



令和五年度総会が、10月25日（水）、茨城県古河市、栃木県野木町において初の2市町合同での開催となりました。古河市での開催は平成九年度、平成十五年度、平成二十四年度に続き4回目、野木町では初開催となりました。



古河市地域交流センター（ヤクルトはなももプラザ）を総会会場とし、全国から53名の

会員の方々にご出席いただき、早川尚秀会長（足利市長）の



挨拶で開会となりました。開催地である古河市長の針谷力様、野木町長の真瀬宏子様から歓迎のご挨拶をいただき、続いて、昨年10月より特別顧問の立場から当会にご助言等賜ることとなりました足利義徳様からご挨拶いただきました。



その後議事に入り、令和四年度事業報告及び決算報告、次いで令和五年度事業計画及び予算、役員改選について事務局から説明があり、原案のとおり承認されました。また、次年度総会開催地について、京都府綾部市で開催することでご了承を賜わり、代表として綾部市長の山崎善也様からご挨拶をいただきました。終了後は屋台ホールにて、参加

者を出迎えていただいた観光大使古河桃むすめと共に全員で記念撮影を行いました。

ギャラリートーク

総会終了後、古河歴史博物館に会場を移し、学芸員による説明のもと開催中の特別展「古河公方足利氏」を見学しました。



交流懇親会

その後、ホテル山水に会場を移し、交流懇親会が行われました。早川会長、針谷古河市長、真瀬野木町長からご挨拶



撈をいただいた後、渡辺（一社）古河市観光協会長の乾杯のご発声で会員間の親睦を深



めました。

アトラクションとして、野木神社太々神楽保存会と五行



の舞育成会による「五行の舞」を披露いただき、賑やかに交流の輪を広げました。

最後に、次年度開催地の山崎綾部市長、蓮見古河商工会議所会頭から締めのご挨拶をいただき、華やかで思い出深い夜となりました。



エクスカーション

翌日、古河総合公園（古河公方公園）を訪れ、古河公方足利氏開基の「徳源院跡」、古河公方足利氏の古河城の別館であった「古河公方館跡」を見学し、自然や史蹟探索を

行いました。その後、野木町煉瓦窯にて地元ガイドによる説明のもと実際に煉瓦を焼成



追善法要

野木町煉瓦窯見学後、古河公方ゆかりの満福寺本堂にて追善法要が行われました。会員の皆様のご焼香の後、境内にある古河公方足利成氏の墓の前でもご焼香を行うなど、



していた窯の中に入り、搬入から搬出までの工程を見学しました。



境内を散策しました。追善法要後は和膳溜莉と菊寿司にそれぞれ分かれて昼食を取った後、現地にて解散となり、全日程が終了となりました。



令和六年度総会開催地紹介

（京都府綾部市）

綾部市は、京都府の中央北寄りに位置し、京都市内からはJR山陰本線または京都縦貫自動車道を利用して約1時間のところにあります。地域の中央を清流由良川が流れ、美しい丹波の山並みに囲まれた自然豊かな山紫水明の盆地で、全国茶品評会でも産地賞を獲得するなどお茶の産地です。他にも、万願寺甘とう、京みず菜などの京野菜や丹波栗も自慢の特産品です。かつては由良川河畔に桑畑が広がり、養蚕が盛んで繊維業で発展したまちであり、肌着メーカーのグンゼも綾部で創立しました。今も、グンゼをはじめとするグローバルな企業が立地し、ものづくりのまちとして発展し続けています。



グンゼ博物苑 バラ園

当市は、室町幕府の初代將軍、足利尊氏の母清子の生まれ故郷といわれています。母清子は安国寺の地蔵菩薩に安産を祈願し、尊氏公を産んだと伝えられ、地蔵菩薩は国の

重要文化財に指定されています。

この安国寺は、尊氏が全国に安国寺を設置する際に、その筆頭に挙げるなど関係が深かったことを窺わせます。

このたび、令和六年度の総会を綾部市で開催できますことを、大変光栄に、そして誇りに感じております。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



安国寺本堂

編集後記

古河市、野木町における総会には、多数の皆様にご出席をいただきありがとうございました。

また、総会開催にあたり、古河市、野木町の皆様並びに関係機関の皆様には、多大なるご協力と素晴らしいおもてなしをいただきましたこと心から感謝申し上げます。

今後も引き続き会報やホームページにおいて、会員の皆様近況等をご紹介しますので、たらと思っておりますので、ぜひご寄稿くださいますようお願いいたします。

なお、次年度の総会は、令和6年10月30日（水）・31日（木）の開催を予定しております。詳細等が決まりましたら、改めてお知らせいたしますので、皆様のご出席をお待ちしております。

